

地域住民の社交場に、子育て拠点の役割も 「車売る」だけじゃない！最新ショールーム事情

～ 必要とされるのは、魅力ある「あそび場」づくり ～

「自動車のショールーム」と言えば、室内にたくさんの車が展示されている姿が思い浮かぶかもしれません。しかし、こうした姿は過去のものとなりつつあります。「車が売れない」時代。来店客が減少する中で、各自動車販売会社はショールームのあり方の見直しを進めています。そこで重視されたのが地域住民、特にファミリー層との関係づくり。平日でも母親が子どもを連れて気軽に立ち寄れるような、新しい地域の交流拠点としての環境整備が進んでいます。特に必要となった設備が、子どもが一日遊んでも飽きることのない「あそび場」でした。これまで、車売るための施設だった「ショールーム」が、地域社会の中で新しい役割を見出しています。

ボーネルンドは30年に渡り、子どもの健全な成長に必要な体験が安全にできる豊かなあそび環境を創造しています。今回は、ボーネルンドのこうしたノウハウを活かして完成した、自動車ショールームのあそび環境におけるプロデュース事例をご紹介します。

～ 「あそび」に注目して生まれた、開かれたショールーム～ トヨタカローラ横浜 戸塚下倉田店 （神奈川県横浜市）



『トヨタカローラ横浜 戸塚下倉田店』

竣工：2006年8月

あそび場の広さ：70㎡

場所：神奈川県横浜市戸塚区



右上の透明な筒型遊具：サイバーホイール

手前の大きなブロック：ブロックモジュール

いち早く、ショールームのあり方を改革した販売会社が、トヨタカローラ横浜株式会社でした。本来、車を買う予定がない人は行こうと思わない場所である車のショールームを、いかに敷居を下げ、気軽に来店してもらうか。その答えが、子どもがまた行きたいと思い、お母さんは子どもと一緒に気軽に立ち寄れるような店舗を作ることでした。戸塚下倉田店では、車売る場所だったショールームを「地域住民のコミュニケーションの交点にしたい、地域密着型のショールームにしたい」と、店の一番よい場所を顧客だけでなく地域の子どもたちも楽しめるあそび場へと開放することを決定。70㎡にもおよぶあそび場を新たにつくるために、世界の魅力的な遊具をそろえるボーネルンドに環境作りを依頼し、プロ

プロジェクトがスタートしました。画期的だったのは、サイバーホイールやブロックモジュールなど、これまで特に運用面から実現が難しいと思われていた、体を動かすあそびが採用されたこと。革新性を打ち出すには今までにないあそび場を、という決意からの導入でした。工事中から地域では「何ができるんだろう？」と大きな関心と呼ぶスポットになっていました。誕生から5年経ち、近隣の他社ショールームとは大きく異なる店づくりは、すっかり地域に受け入れられています。来店客を対象におこなっている調査では、小さな子どもを持つ母親から「キッズコーナーに質の良いあそび道具が置かれているのがいい」「子どもが帰りがたらない」などの声が寄せられ、総合満足度では、トヨタカローラ全店平均の58.3を大きく上回る73.3ポイントを獲得（2009年7~12月調査）。地域住民の社交場としての機能はもちろん、今では子育てに欠かせない場としての役割も帯びつつあります。

~ショールームから、最新の地域の子育て支援拠点へ~ ネットヨタ湘南 相模台店 （神奈川県座間市）



『ネットヨタ湘南 相模台店』

竣工：2011年4月

あそび場の広さ：26㎡

場所：神奈川県座間市



先駆けである、前述のトヨタカローラ横浜の事例を参考にしながら実現につながったのが、4月にリニューアルオープンを果たしたネットヨタ湘南株式会社の相模台店。ポーネルンドが遊び場をプロデュースした最新のショールームです。こちらの店舗では、ヤングファミリー層の更なる来店促進に資するリニューアルを計画。その目玉としてキッズコーナーの大きな改革を進めることを決め、各地のショールームのあそび環境づくりに実績を挙げてきたポーネルンドとともに子どものあそび場づくりが開始されました。道路からよく見える、一番目立つ位置に、あそび場のためだけに敷地を増床。26㎡のスペースに遊具を配置し、子どもが一日中、飽きることなく楽しむことができるあそび場が生まれました。キッズコーナーのほかにも、ソファやテレビ、雑誌が置かれ、無料でお茶を飲めるなど、「おもてなし」「居心地のよさ」を第一に追求した、まったく新しいショールームが完成しました。

ポーネルンドとは

ポーネルンドは、“あそびの道具と環境”を提供することを通じて子どもの健全な成長に寄与するため、1981年に設立。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国約80カ所で直営店舗を運営しています。また、同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万カ所まで拡大しています。

【発行元・本件に関するお問合せ】

株式会社ポーネルンド 広報室 担当：村上

TEL：03-5785-0860 FAX：03-5785-0861

E-mail：y-murakami@bornelund.co.jp